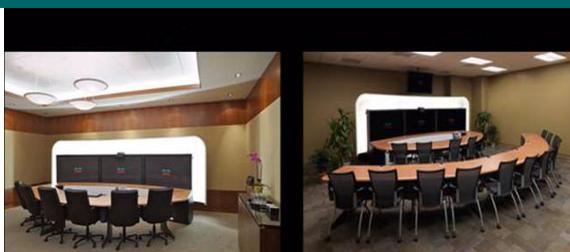




クイック リファレンス



Cisco TelePresence Meeting クイック リファレンス Cisco TelePresence Meeting Quick Reference

2009年7月22日

【注意】 シスコ製品をご使用になる前に、安全上の注意 (www.cisco.com/jp/go/safety_warning/) をご確認ください。

本書は、米国シスコシステムズ発行ドキュメントの参考和訳です。米国サイト掲載ドキュメントとの差異が生じる場合があります。正式な内容については米国サイトのドキュメントを参照ください。また、契約等の記述については、弊社販売パートナー、または、弊社担当者にご確認ください。



(注)

本クイック リファレンスには、リリース 1.5以降の Cisco TelePresence システムを実行するための情報が記載されています。以前のリリースについては、<http://www.cisco.com> を参照してください。

目次

- 1 「Cisco TelePresence ソフトキーの凡例」
- 2 「アラートとメッセージ」
- 3 「Cisco TelePresence 会議の作業」
- 4 「Cisco TelePresence Manager 会議の作業」
- 5 「追加情報」

1 Cisco TelePresence ソフトキーの凡例

Cisco TelePresence では、電話機の LCD スクリーンの下部に、機能オプションを示すソフトキーが表示されます。電話機の状態および現在のスクリーン表示に応じて、表示されるソフトキーが異なります。

| ソフトキー | 機能 |
|----------------------------|--|
| << | 入力した文字を削除する Back Space キー。 |
| Answer | 着信コールに応答します。 |
| Confrn/Join | 音声専用コールによる会議。 |
| ConfList | 会議コールに含まれている電話番号のリストを表示します。 |
| Dial | 入力した電話番号をダイヤルします。 |
| Directory | 検索可能なユーザのリストを表示します。 |
| Dismiss/Share | 会議が始まる前に開始されているプレゼンテーションの共有をブロックします。 |
| DocCam | ドキュメントカメラ コントロールを表示します。 |
| EndCall | 現在のコールを終了します。 |
| Exit/Back | 現在の選択を終了します。 |
| Hold/Resume | コールを保留にします / 保留にされていたコールを再開します。 |
| iDivert | 着信コールを音声メールに送信します。 |
| Favorites | 短縮ダイヤルの電話リストを表示します。 |
| Headset | (CTS 500) 第2世代のオーディオボードが設置されている場合、スピーカからヘッドセットに切り替えます。 |
| Info | システム関連の情報を表示します。 |
| Live Desk (Conciergeの代替機能) | Cisco Telepresence Manager がインストールされている場合、コールを保留にし、Live Desk 電話番号をダイヤルします。 |

| ソフトキー | 機能 |
|----------------|---|
| More | 別のソフトキーを表示します。 |
| Media Ctrl | (CTS 500) 二次入力用に音声コントロールとビデオ コントロールを表示します。 |
| Meeting Access | 他のエンドポイントが Cisco TelePresence Multipoint Switch コールに参加できないようにします。 |
| Meetings | Cisco TelePresence Manager がインストールされている場合、One-Button-to-Push 会議リストを表示します。 |
| MtngCtrl | Cisco TelePresence Multipoint Switch ミーティング オプションのリストを表示します。 |
| Mute/Unmute | (CTS 500 のみ) ユーザの音声をミュート / 再開します。 |
| New Call | 新しい Cisco TelePresence コールまたは会議を開始します。 |
| Periph | 周辺装置のステータス情報を表示します。 |
| PiP Ctrl | 「Presentation in Picture」位置を表示します (CTS 500 および CTS 1000)。 |
| Problem/Report | コール前、コール中、コール終了時に問題レポートを生成します。 |
| Redial | 最後にダイヤルした番号をダイヤルします。 |
| StartMtg | Cisco TelePresence Manager がインストールされている場合、スケジュールされた会議を開始します。 |
| Status | コールと接続の状況を確認します。 |
| Update | 周辺機器のステータスを表示します。 |
| View Ctrl | Cisco TelePresence Multipoint Switch 会議の画面表示 (会議室またはスピーカ) を変更します。 |

2 アラートとメッセージ

Cisco TelePresence および Cisco TelePresence Manager では、電話機のユーザインターフェイスに次のいずれかのアラートまたはメッセージが表示される場合があります。

| アラートまたはメッセージ | 情報 |
|---|--|
| Meeting Cannot Be Started (Cisco TelePresence Manager のみ) | 会議をスケジュールする際に、会議室の電話番号を指定していない場合に表示されます。 |
| Network Congestion ステータス バー | ネットワークの輻輳によりコールを発信できない場合に表示されます。 EndCall を押し、コールの発信を再試行します。このメッセージが再び表示された場合は、Live Desk またはシステム管理者にお問い合わせください。 |
| Peripheral Upgrade | 新しいシステムまたは周辺装置のソフトウェアのインストール中に表示されます。インストールの進行中は、リブートしないでください。 |
| Upcoming Meeting (Cisco TelePresence Manager のみ) | 参加者が現在の会議を時間どおりに終了できるようにするために表示されます。 |



シスコシステムズ合同会社
〒107-6227 東京都港区赤坂 9-7-1 ミッドタウン・タワー
<http://www.cisco.com/jp>
お問い合わせ先：シスコ コンタクトセンター
0120-092-255 (フリーコール、携帯・PHS 含む)
電話受付時間：平日 10:00 ~ 12:00、13:00 ~ 17:00
<http://www.cisco.com/jp/go/contactcenter/>

Cisco, Cisco Systems, the Cisco logo, and the Cisco Systems logo are registered trademarks or trademarks of Cisco Systems, Inc. and/or its affiliates in the United States and certain other countries. All other trademarks mentioned in this document or Website are the property of their respective owners. The use of the word partner does not imply a partnership relationship between Cisco and any other company. (0705R)

© 2009 Cisco Systems, Inc.
All rights reserved.

Copyright © 2009–2010, シスコシステムズ合同会社.
All rights reserved.

3 Cisco TelePresence 会議の作業

コールへの応答

電話機のユーザ インターフェイスで着信コールが通知されます。コールに応答するには、次のいずれかの方法があります。

- 強調表示された通知にタッチする。
- Answer** ソフトキーを押す。

会議コールの音量の変更

ステップ 1 コールの進行中に電話の **Volume** トグル (Softer または Louder) を押します。

ステップ 2 現在および以降のコールのために、この設定を保存する場合は、**Save** ソフトキーを押します。

音声コールによる会議

音声専用会議の参加者を追加するには、次の手順を実行します。

| | |
|---------------|---|
| ステップ 1 | Confrn ソフトキーを押します。 |
| ステップ 2 | 表示されたフィールドに電話番号を入力します。 |
| ステップ 3 | Dial を押します。 |
| ステップ 4 | コールに応答があったら、 Confrn/Join ソフトキーを押して、そのコールを会議に追加します。 |

会議の画面表示の変更

会議の参加者の表示方法を選択するには、次の手順を実行します。

- View Ctrl** ソフトキーを押します。
- アクティブな各スピーカの画面を表示するには、**Speaker** を押し、アクティブなスピーカのサイトのすべての参加者を表示するには、**Room** を押します。

システム情報の表示

現在のシステム設定情報を要約したレポートを表示するには、**Info** ソフトキーを押します。

会議の接続状況の表示

コール接続の品質を要約したレポートを表示するには、**Status** ソフトキーを押します。

コールの終了

電話を切るには、**End Call** ソフトキーを押します。

コールのミュート

- Mute** ソフトキーを押します (CTS 500)。
- 電話の **Mute** ボタンを押します。

「Presentation in Picture」の位置の調整

PiP Ctrl ソフトキーを押して、Picture in Picture (PiP) の現在の位置を表示します。**Left**、**Center**、**Right**、または **None** を選択して、PiP の位置を変更します。以降に発生するコールのために位置を保存するには、**Save** を押します。

コールの保留

Hold ソフトキーを押します。

| | |
|---|---|
|  | |
| (注) | 会議中にアクティブ コールを保留にすると、ローカルとリモートの両方の会議室のすべての音声とビデオが一時停止します。 |

最後にダイヤルした番号のリダイヤル

Redial ソフトキーを押して、最後にダイヤルした番号をダイヤルします。

保留にされていたコールの再開

会議またはコールに再び参加するには、**Resume** ソフトキーを押します。

着信コールの音声メールへの送信

受信コールを音声メールに送信するには (Cisco Unified Communications Manager で設定されている場合)、**iDivert** ソフトキーを押します。

会議または新しいコールの開始

会議または新しいコールを開始するには、次のいずれかの方法があります。

- New Call** ソフトキーを押すか、電話機の LCD スクリーンでダイヤル パッド アイコンにタッチする。
- Directory** ソフトキーを押すか、電話機の LCD スクリーンでディレクトリ アイコンにタッチして、ディレクトリからダイヤルする。
- Redial** ソフトキーを押して、最後にダイヤルした番号をダイヤルする。

プレゼンテーション デバイスの使用

プロジェクタを使用する (プロジェクタか LCD ディスプレイが設置されている場合) には、次の手順を実行します。

- ラップトップ コンピュータに VGA ケーブルを接続します。

ドキュメント カメラ (利用可能な場合) を使用するには、次の手順を実行します。

- 電話機のユーザ インターフェイスからカメラの電源をオンにします。

ディレクトリの表示

ディレクトリにアクセスし、その内容を表示するには、次のいずれかの方法があります。

- Directory** ソフトキーを押す。
- 電話機のキーパッドで **2** を押す。

4 Cisco TelePresence Manager 会議の作業

Live Desk のコール

会議中に電話で手助けを求めるには、**Live Desk** ソフトキーを押します。Cisco TelePresence システムによりコールが保留され、Live Desk 電話番号がダイヤルされます。

スケジュールされた会議の開始

スケジュールされた会議を開始するには、次のいずれかの方法があります。

- 電話機のユーザ インターフェイスで会議の通知を探し、強調表示されているエントリにタッチする (One-Button-to-Push)。
- 電話機のユーザ インターフェイスで会議の通知を強調表示し、**StartMtg** ソフトキーを押す。

スケジュールされた会議の表示

スケジュールされた会議を表示するには、次のいずれかの方法があります。

- Meetings** ソフトキーを押す。
- 電話機のキーパッドで **3** を押す。
- NextDay** または **PrevDay** ソフトキーを押して、スケジュールされた会議のリストをスクロールする。

5 追加情報

Cisco TelePresence システムまたは Cisco TelePresence Manager の使用方法の詳細については、Live Desk またはシステム管理者にお問い合わせください。

次の URL には、Cisco TelePresence システムに関連するマニュアルやその他のサポート資料が用意されています。

http://www.cisco.com/en/US/products/ps8332/tsd_products_support_series_home.html